可決した意見書

議会は地方自治法第99条の規定に基づき地方公共団体の公益に関する事項について意見書を提出することができます。今定例会では以下の意見書を３月22日に可決し、鎌倉市議会として同日付けで国会及び内閣総理大臣ほか関係省庁あて送付しました。

農産物の価格安定に関する意見書

農産物をめぐる情勢は、輸入の増加や景気低迷による消費減退等により、再生産価格を下回るなど厳しい状況に置かれている。特に野菜については、輸入の急増による価格の大幅な落ち込みが顕著となっており、一般セーフガードの速やかな発動等の対策が求められているところである。

こうした状況の中、国、県においては農産物の価格安定対策事業に取り組んでいるところであるが、多くの食糧を輸入農産物に依存している我が国が、食糧の安定的供給と安全性を確保するためには、農業の持続的発展及び農業経営の安定と向上を図ることが必要である。

よって、国におかれては、農産物の輸入急増の事態等に対する一般セーフガードの見直しや、ＷＴＯ農業交渉において、公平・公正な農産物貿易ルールの実現を図るとともに、農産物の価格安定制度をさらに拡充するよう強く要望する。

可決した決議

議会は３月22日の本会議において次の決議を行いました。

七里ガ浜東地区及びその周辺の斜面緑地の保全に関する決議

近年、我が国においては建築基準法の緩和を契機として、斜面地を利用してのマンション建設や宅地造成などが急増している。本市では、山の多い緑豊かな地形から、そうした傾向が特に顕著であり、中でも七里ガ浜東地区及びその周辺の斜面緑地では、小規模な宅地造成工事が相次いで計画され、開発による住環境の悪化を心配する周辺住民からは、議会に対し計画の見直しや斜面緑地の保全を求める声が多数寄せられているところである。

こうした斜面緑地は市や市民にとっては貴重な緑地と言えるが、土地所有者にとっては市街化区域内にある法的にも開発可能な土地であることから、その保全に当たっては土地所有者の理解と協力が必要不可欠であることは論をまたないところである。

このため市も、これまで当該地一帯を開発した事業者から斜面地の移管を受けるなどその保全に取り組んできたところであり、また、議会も昨年12月にはこうした状況を引き起こす一因となった建築基準法について、その早期改正を求める意見書を国に送付するなど、一定の取り組みを行っているところであるが、依然として当該地における斜面地の土地利用計画は後を絶たず、地域住民の不安は一層高まっている。

本市議会は、市のこれまでの取り組みについては一定の理解をするものの、今後もこうした開発による斜面緑地の喪失や周辺住環境の悪化が十分予想されることから、市当局に対し、事業者が所有している斜面緑地の市への移管などその保全に関し理解と協力を得るよう最大限の努力を行い、斜面緑地の保全に取り組むよう強く求めるものである。

一般質問

２月定例会では２月14日に２名の議員が一般質問を行いました。一般質問は、現在市が抱えている重要な課題について市長などにただすもので、ここではその一部を掲載しました。詳しくは６月上旬発行予定の本会議録を図書館等でご覧ください。

質問者及び質問事項

伊藤　玲子…○教育行政の諸問題について

松中　健治…○史跡と公園等の整備と管理（史跡法華堂跡（源頼朝墓）周辺整備と管理、公園等の市民委託について）

源頼朝墓周辺整備は
今後の市の対応を問う

国指定史跡になっている法華堂跡（源頼朝墓）のある西御門の山林を市に寄贈したいとの申し出が所有者である島津家、毛利家からありました。

今定例会ではその整備などについて次のような質問を行いました。

質問…国史跡としてのこれまでの経過について聞きたい。

生涯学習部長…昭和二年四月に指定された源頼朝の法華堂跡と同年六月に指定された源頼朝墓の二つの国史跡であったが、その後の発掘調査の結果により、鎌倉時代の法華堂は源頼朝墓のエリアと同じであることがわかった。平成十二年一月に法華堂跡（源頼朝墓）として史跡の名称変更とともに一つの史跡に統合し、史跡エリアも拡大された。

質問…寄附後の管理について聞きたい。

生涯学習部長…島津家、毛利家合わせた形で、無償の寄附申し出である。境界確定作業を進めており、正式に寄附を受けた場合、教育委員会では教育財産として管理していきたい。

質問…寄附予定地の面積について聞きたい。

生涯学習部長…史跡指定されている地域を含め約一万平方㍍あり、島津家の所有地が約八千平方㍍、毛利家の所有地が約二千平方㍍である。

質問…現在、源頼朝の顕彰碑が建立されている場所はどうなるのか。

生涯学習部長…顕彰碑が建てられている場所は史跡指定地外であり、今回寄附の意向が伝えられている土地には含まれない。

質問…源頼朝墓に隣接する島津忠久公の墓など、通路も含めた周辺の整備について市の考えを聞きたい。

生涯学習部長…島津家の所有地の中に、北条義時の法華堂跡と伝承される所がある。その土地は発掘して検証したいと考えている。検証の結果によって文化庁、県文化財課と協議する中で、また、本市の文化財専門委員会で協議しながら、どのように整備を図っていくかは今後の課題として受け止めたい。

質問…数百年にわたる武家政権を誕生させた功労者である源頼朝公の顕彰の地であり、象徴的な場所である。源頼朝を紹介する場所、施設があってもよいと考えるがどうか。

生涯学習部長…源頼朝公は鎌倉市にとって非常に重要な歴史上の人物と考える。博物館計画もあるので、その中で本市に足跡を残した人物の業績を反映させた資料展示を考えたい。源頼朝公はその中でも最重要人物と考えている。

質問…源義経と比較すると源頼朝の人気がいま一つとの印象も受ける。これは我々の取り組み方の問題もあると考える。頼朝公ゆかりの大倉山一帯が鎌倉市のものとなる寄附の話が進んでいることは鎌倉にとって大きな意味があると考える。市長の感想を聞きたい。

市長…今回、島津家、毛利家から国の史跡、その周辺の土地について寄附をいただける意向が示されたことはまことに喜ばしいことと受け止めている。史跡外のエリアにも北条義時の法華堂跡と伝承される場所もあり、鎌倉幕府を作った功労者たちと大変に深いゆかりのある地域であり、鎌倉にとって大変大事な場所としてこれからも大いに愛されることを願っている。ご寄附をいただいた後には十分な管理を心がけていきたいと考えている。

質問…源頼朝公は我がまちの恩人である。大倉幕府発祥の場所である大倉の山から市街地を見渡し、思いをはせる。ある意味のロマンがありながら無常観も感じる。今回寄附される場所はそうした場所であろうと考える。

寄附の意向が示された土地にある源頼朝墓

不動産を取得

今定例会に不動産を取得するための議案三件が提出されました。

◇深沢地域国鉄跡地周辺総合整備事業用地

所在は寺分字陣出八番ほか、面積は一万二千平方㍍、価格は九億九千三百六十万円です。

平成八年度から取得を開始した深沢地域国鉄跡地の一部を引き続き取得するものです。

総員の賛成で可決しました。

◇鎌倉中央公園第二工区及び第三工区用地

所在は山崎字東谷一九八七番ほか、面積は八千五百二十平方㍍、価格は四億五千百六十九万四百十七円です。

鎌倉中央公園用地の一部を引き続き取得するものです。

総員の賛成で可決しました。

◇市立御成小学校校舎

鎌倉市学校建設公社が建設した校舎及び体育館のうち、校舎一号棟の一部及び校舎二号棟の一部を取得するものです。

面積は校舎等の全延べ床面積の十八・六％に当たる千三百六十平方㍍、価格は五億五百四十一万円です。

多数の賛成で可決しました。

議運検討会
第七次答申

議会では議会運営検討会（以下、検討会）を設置して議会に関する諸問題について協議、検討を行ってきました。

平成十三年三月、第七次答申を議長に行い、すべての審査を終了しました。

第七次答申の主な内容は次のとおりです。

◇旅費支給条例の見直しについて

審査に際しては本市と県下各市との比較、国家公務員の旅費に関する法律や準則との比較などを行い、見直すべき項目を○レンタカーの使用など効率性、利便性の考慮○県内出張での日当不支給○航空運賃の「早割り」による請求○海外視察等の場合の支度料の見直しなどに絞りこみました。旅費支給条例は職員の出張の際に適用されるもので、議員の視察等にも準用していることから、これらの項目について市担当課の見解を聞いたところ食い違いはなく、航空運賃の「早割り」での請求や支度料の見直しについての基本的方向性については市と一致したとし、今後、条例の見直しを行う際には議会の提案も踏まえて見直しがされることを期待するとしました。

◇議会事務局のあり方について・議会事務局の職員数の削減について

前者は議員提案の法的精査など議会事務局の機能のうち、法制担当を強化するとともに事務の効率化を図るべきとするもので、後者はコストを考え職員数を削減し、同時に議員も職員に負担をかけないようにすべきというものです。

検討の結果、地方分権の流れの中で、今後条例の提案など政策立案を行う機会が一層増すことが予想され、法的解釈やチェック等を行う法制担当の充実が必要不可欠であり現行の事務のうち、極力委託化を進めるなど事務の効率化に努め、現行の職員数を維持する中で、法制担当の強化を図る方法を考えるべきであるということで一致しました。

陳情４件を不採択

◇公民館使用料の減免措置継続を求めることについての陳情

◇公民館使用料の減免措置を求めることについての陳情

◇鎌倉の学校給食の安全性と質を確保するために、鎌倉市長と鎌倉市教育委員会が各小学校に正規の栄養士と必要な数の正規調理員を配置することを求めることについての陳情

◇核兵器持ち込み密約の公表と解消、非核三原則の法制化を求める政府への意見書の提出を求めることについての陳情

採決の結果、いずれの陳情についても多数により、不採択としました。